

トピックス

コ－プサステナブルニュース 地産地消で農業応援 サニタスガーデンに行ってきました！



「生産者とつながる。地元の農業を応援する。」を目的に、8月21日に黒石市沖揚平にある(有)サニタスガーデンの圃場に、組合員理事で産地見学に行ってきました。

今回は、コ－プあおもりはばたき7月号で紹介された(有)サニタスガーデンのことを皆さんにもっと知っていただくため、サニタスガーデンのレタスを使って作った料理を食べながら、産地見学に行った理事が行けなかった理事にお話した内容をまとめました。

川岸さん:生産者の山田さんの話し、聞いてみてどうだった？

後藤さん:山田さんは、とても話し方が優しく、真摯にお話をしてくれたわ。農業は、「作るだけではなく、おいしく食べてもらうまでが農業」と言っていたのが印象的。食べる人のこと、一緒に働く仲間のことを大切にしているんだなって伝わった。

小林さん:レタス畑、見てみてどうだった？

上田さん:沖揚平は涼しく、風も

トピックスでは、この間の行われた取り組みの一部を掲載しています。組合員活動についての最新情報や取り組みはホームページをご覧ください。

心地よく吹いていたわ。さすが、標高750mの高地って感じたわ！畑で山田さんがレタスをナイフでさっと採り、手で割るかぶり一口。みんなもそのままかぶりついたわ！とってもみずみずしく、シャッキシャキでびっくり!感動していたわ!

小林さん:うらやましい!わたしも新鮮なレタスが食べたい!

上田さん:大丈夫よ!宅配で注文すればいいのよ!サニタスガーデンのレタスは、朝に収穫してすぐに専用の冷蔵庫で冷やしてその日のうちに出荷しているのよ!

小林さん:標高750mの高原で採れたレタスを新鮮に食べられるっていいね!でも、沖揚平って冬は雪が多くて大変なんじゃない?

古村さん:そー!冬は、3m以上

雪が積もるみたい!でも、その雪を利用して『雪室じゃがいも』を今は作っているみたい。

川岸さん:雪室じゃがいもって何?

古村さん:12月から2月くらいまで、雪室の中でじゃがいもを熟成することで、じゃがいもの糖度を上げておいしいじゃがいもを作るみたい。

小林さん:なんか大変そう・・・

古村さん:そうなの。最初、失敗の連続で大変だったみたい。失敗にひとつひとつ対策したり、改善したりして何とか生産を安定させることができるようになったんだって。2月くらいには宅配で頼めるようになるみたいよ!

小林さん:そうなの?じゃー忘れずに注文しなきゃ!今から楽しみね!!



レタスを採って「ツッココ」



収穫したレタスをすぐ冷やす真空冷蔵庫



畑で説明する山田さん



後日、サニタスガーデンのレタスで色々作ってみました。



盆踊り大会に 輪投げコーナーを出店しました。

松原店舗こ～ぷ委員会

松原店では毎年、店舗がある地域の上松原町内会へ駐車場の一部を盆踊り大会の会場として提供しています。

8月15日、16日の2日間開催された松原町会が主催する「盆踊り大会」では、松原店舗こ～ぷ委員会が輪投げコーナーを出店しました。

お祭りが始まると町内の子どもが会場に集まり、輪投げに挑戦しました。並べられたぬいぐるみなどの中からほしいものを狙って輪を投げて景品をもらっていました。



今後の予定、最新の各地域の取り組みはこちらからご確認できます。



事務所前で見える 「五所川原立佞武多」 絶景です!

五所川原地域リーダー会

五所川原地域では、五所川原市で開催される「五所川原立佞武多」の期間中、五所川原事務所前を観覧場所として提供しています。

今年も8月4日～8日のお祭り期間中の夕方、お祭りが始まる前から事務所を開け、事務所内では、お祭り期間中の8月6日に広島で平和式典が行われることに合わせ学生が描いた原爆の絵の展示を行いました。

他にも国内外問わず様々な地域から人が訪れるため、どこから来たか地図にシールを貼ってもらうアンケートや手作りの金魚ねぶたを300個作り、訪れた方にプレゼントしました。

